なぜ障害者雇用は「入社後」に現場が疲弊するのか

人事が見落としがちな3つの構造的課題と事前の備え

人事課題×就労支援　竹内一法

Gemini Notebook

本資料の目的

採用して終わりではなく、
雇用後の環境整備が
定着の鍵になること

現場の担当者に依存せず、
会社として業務や指示の
仕組みを作ること

特性への無理解や
サポートの偏りを防ぐ
体制が必要なこと

Gemini Notebook

入社後に直面する3つの構造的課題

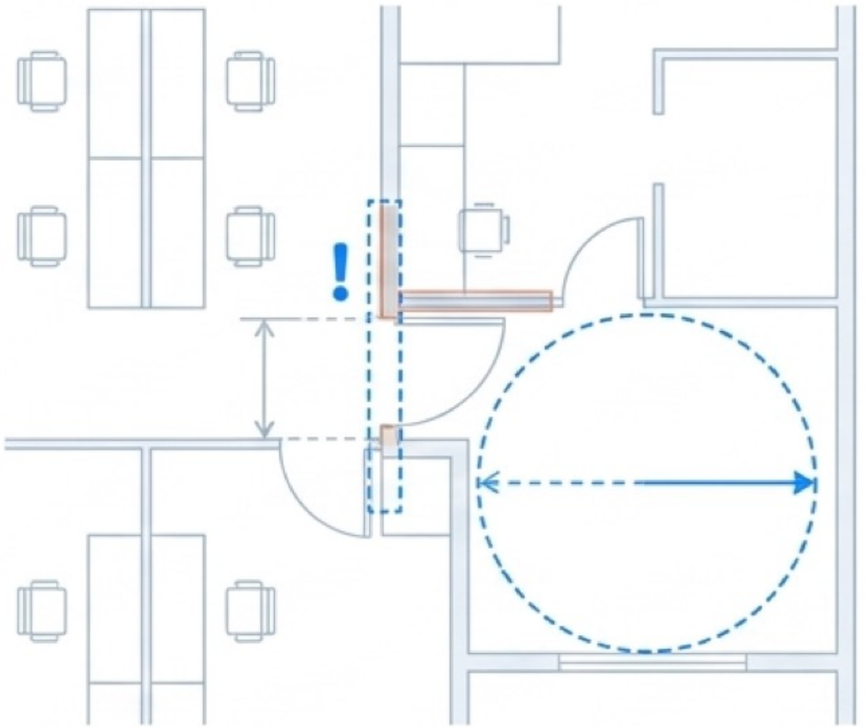


Gemini Notebook

ENVIRONMENT

既存の設備のままでは想定外の障壁が生まれる

- 車椅子では通れない幅の通路が職務を阻みます
- 多目的トイレなどの未整備も大きな課題です
- 採用前に動線を実地で確認することが重要です
- 助成金などを活用した環境整備も視野に入れます



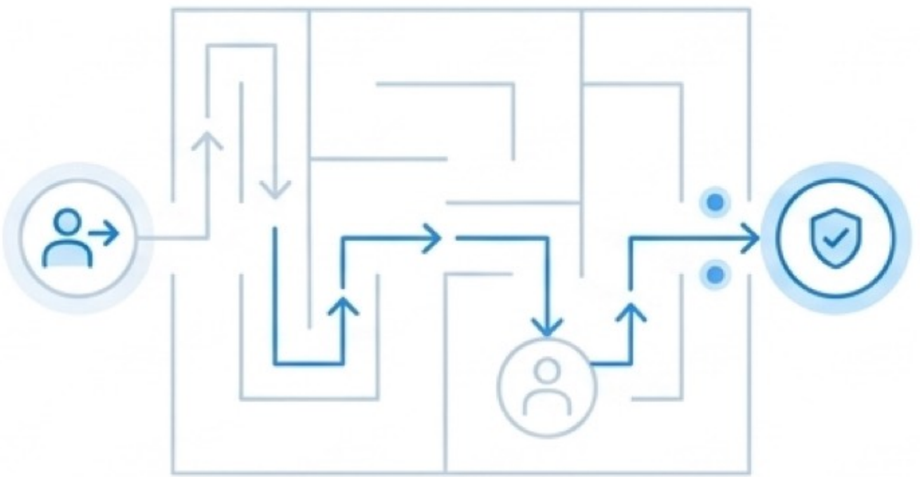
Q. 自社のオフィス空間で、車椅子で安全に移動できない場所はどこですか？

Gemini Notebook

ENVIRONMENT

災害時の避難体制の有無が命と安心を左右する

- 緊急時に素早く避難できる体制が不可欠です
- 誰がどのように誘導するか未定のままでは危険です
- 日頃の訓練から参加し安全を確保する計画を作ります
- 安全な環境づくりが本人の安心感に直結します



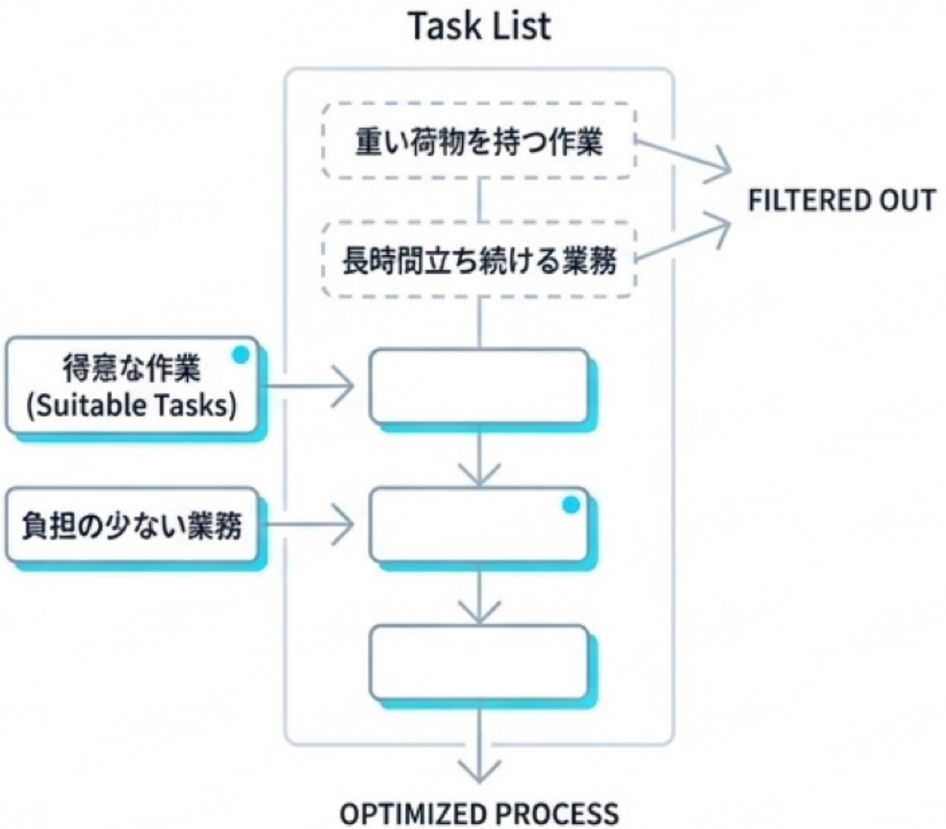
Q. 災害時、誰が避難を誘導し安全を確保するか、社内のルールはありますか？

Gemini Notebook

ENVIRONMENT

長時間の立ち仕事や力仕事には事前調整が不可欠

- 重い荷物を持つ作業が負担になる場合があります
- 長時間立ち続ける業務が難しいケースもあります
- 身体への負荷が高い業務は事前に洗い出します
- 本人の得意な作業を中心とした業務設計を行います



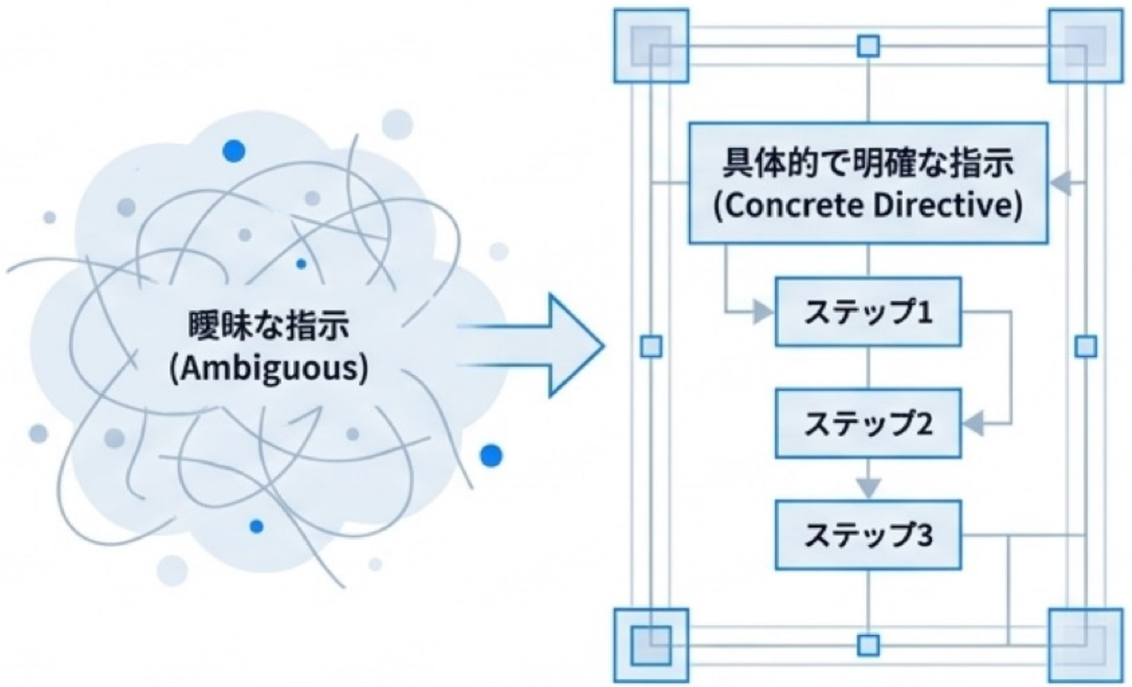
Q. 依頼する業務に、身体への負担が大きすぎる作業は含まれていませんか？

Gemini Notebook

INSTRUCTION

口頭での抽象的な指示はすれ違いの原因になる

- 言葉だけの指示では業務の意図が伝わりにくいです
- 抽象的な表現は誤解やコミュニケーション不足を生みます
- 業務の習得には通常より時間がかかる前提を持ちます
- 具体的で明確な言葉を使って指導を繰り返します



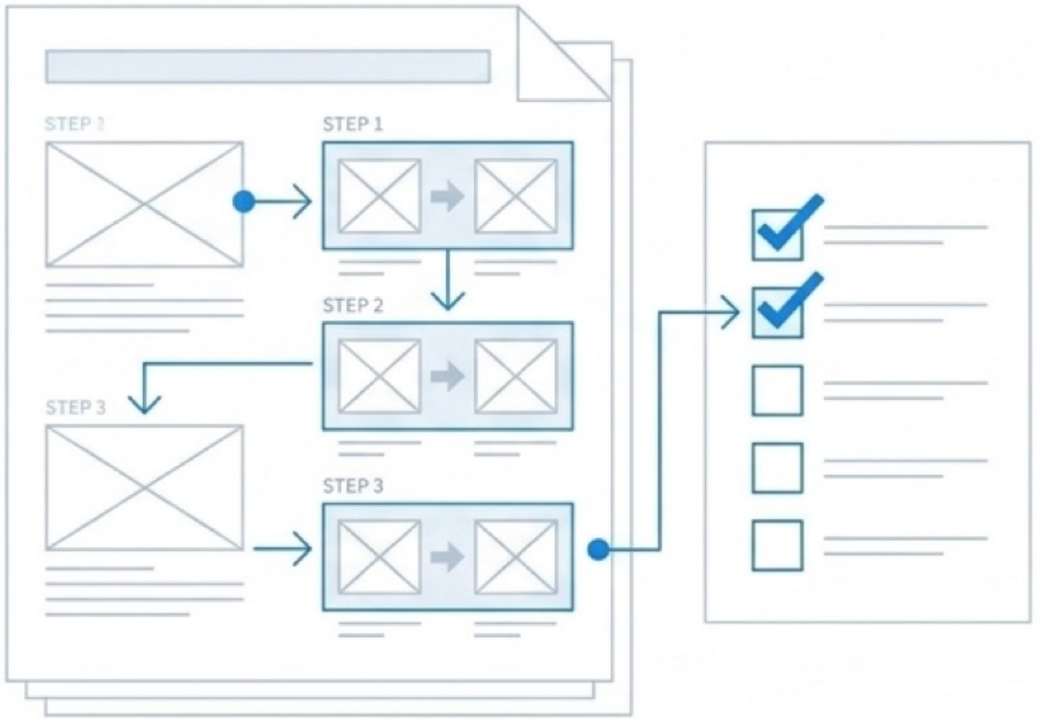
Q. 現場での業務指示が、曖昧で抽象的な言葉だけの表現になっていませんか？

Gemini Notebook

INSTRUCTION

誰もが迷わない視覚的なマニュアルを準備する

- 手順を可視化することで業務の習得が安定します
- 写真や図を用いた視覚的なサポートが効果的です
- 完了条件がひと目でわかるチェック表を用意します
- この工夫は他の従業員の業務効率化にも繋がります



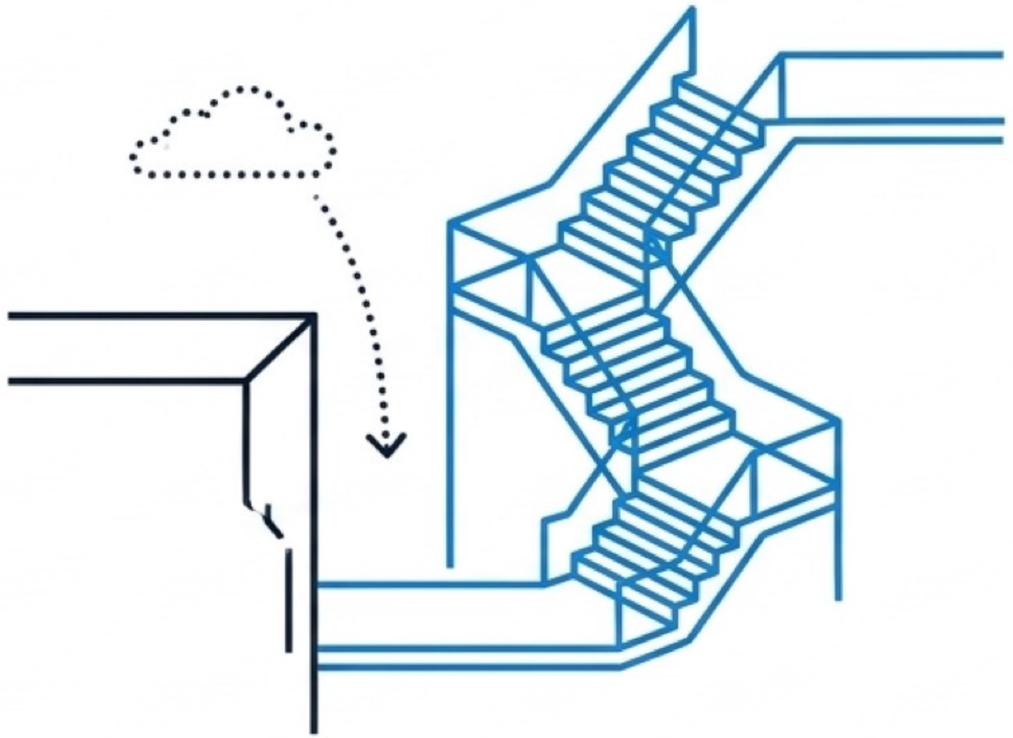
Q. 初めてでも、文字を読まずに作業手順が分かるマニュアルはありますか？

Gemini Notebook

INSTRUCTION

環境の小さな変化が大きな不安と離職に繋がる

- 働く環境の変化に対して非常に敏感な場合があります
- 先の見えない不安が早期の離職を招く原因になります
- 変更がある場合は事前に理由と合わせて説明します
- 安心できる居場所や相談窓口を社内に用意します



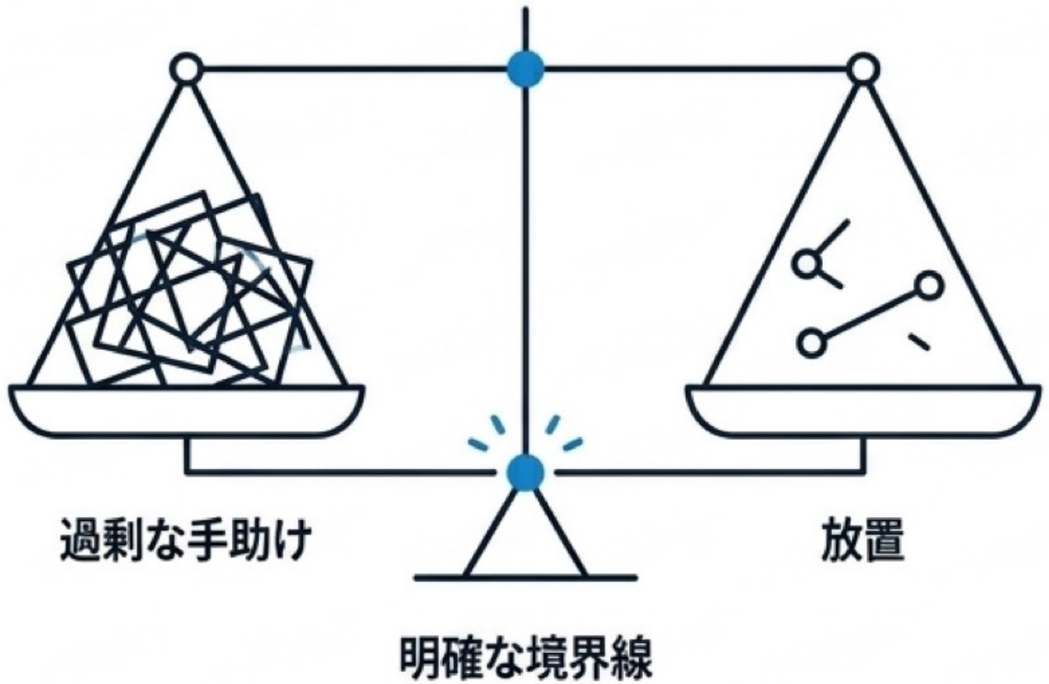
Q. 働く環境が変わる際、事前に理由を含めた丁寧な説明を行っていますか？

Gemini Notebook

TEAMWORK

過剰な手助けと放置のアンバランスを防ぐ

- 現場の配慮が先走り助けすぎてしまうことがあります
- 逆に腫れ物扱いをして放置してしまうケースもあります
- この対応のバラつきが双方の強いストレスを生みます
- 任せる業務と支援する業務の境界線を明確にします



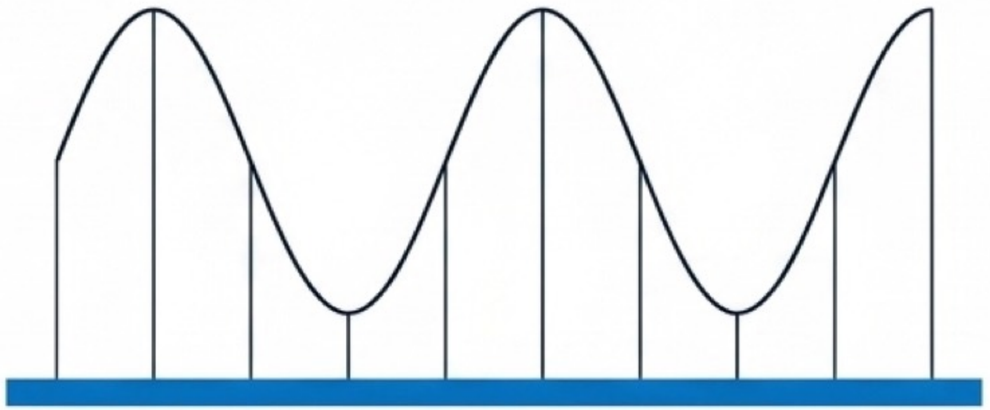
Q. 現場の社員が「どこまで手伝うべきか」と一人で対応に悩んでいませんか？

Gemini Notebook

TEAMWORK

見えない体調の波を「怠け」と誤解させない

- 気分の落ち込みなどで出勤が安定しない日があります
- 外から見えない不調は周囲の偏見を招きやすいです
- 業務負荷や人間関係のストレスが不調を悪化させます
- 波があることを前提とし現場の正しい理解を促します



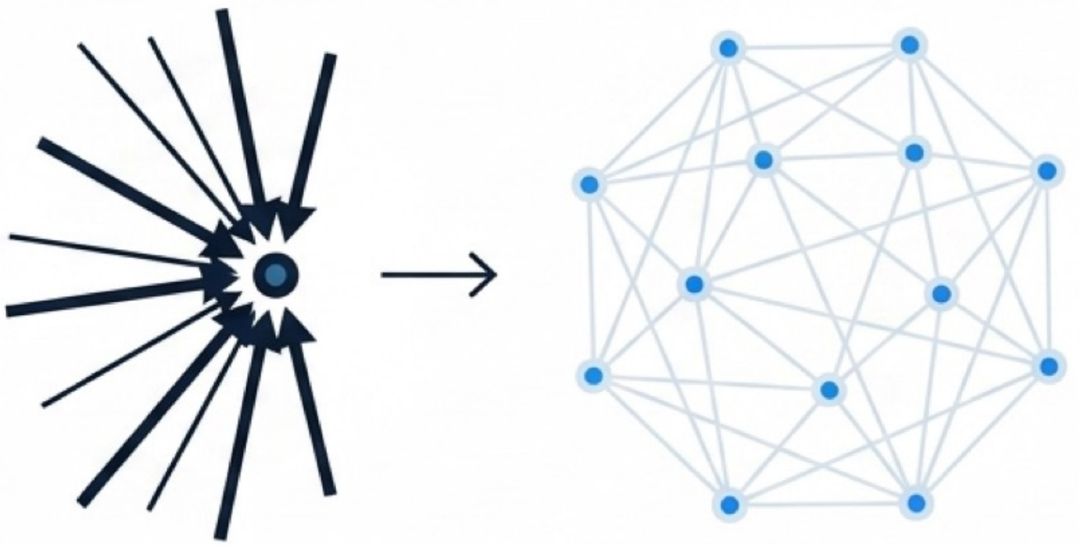
Q. 欠勤した時、現場に不満や誤解を生まない正しい理解の土壌はありますか？

Gemini Notebook

TEAMWORK

特定の担当者にサポートの負担を集中させない

- 指導役の従業員に業務負荷が偏ることが多いです
- 一部の人の負担が増えるとチーム全体の疲弊を招きます
- 会社としてサポートに割く時間と人員を確保します
- 職場全体で支援の輪を広げ戦力として迎え入れます



Q. 現場の特定の担当者へ、指導や相談の負担をすべて押し付けていませんか？

Gemini Notebook

障害者雇用は、採用してからが本番です。

雇用後の環境整備、伝わる指導の仕組み、そしてチーム全体の正しい理解。
この3つを整えることで、誰もが安心し、企業の力となる職場が生まれます。

自社の既存の設備や業務フローを、新たな視点で見直すことから始めましょう。